



GUTS YAMANASHI Manabu Nagai

国政報告

ふ

学歩

Vol.O1

GAKUFU



2022年7月10日、県民の皆様方から多くのご支援を頂き参議院議員に当選させていただきました。今までの政治活動報告書を更にブラッシュアップし、「学歩(がくふ)」というタイトルで国政報告をさせていただきます。昨年の選挙戦の様子から臨時国会までのご報告です。ご一読いただき、是非ご意見を賜れればと思います。よろしくお願ひいたします。

参議院議員 永井 学

II 第26回参議院議員通常選挙



令和4年7月10日投開票で行われた「第26回参議院議員通常選挙」。

3月10日に自民党より公認を頂き

活動をスタートさせました。投票日まで4ヶ月という短期決戦。山梨県内すべての市町村を歩き多くの方にご挨拶させていただきました。山

梨県の素晴らしい

ところ、また大いなる可能性を感じる

と共に、更に伸ばさなければならな

いところ、様々な問

題点なども拝見し

ました。県全体を

俯瞰的にみつつ、

様々なことを考え

させられた私にとつて非常に貴重な時間であったと感じております。

選挙結果: 183,073票(得票率48.9%)

次点に19,333票差

任期: 令和4年7月26日～令和10年7月25日

お約束したこと（公約）

①人づくり

「国づくりは人づくり」を信念に、専門的な教育・訓練を受けられる環境を整備し、優秀な人材が生まれ育った地域で活躍するための政策を開展します。

②地域経済の復活

コロナ後の経済情勢を見据えた政策を開展。特に「交通インフラの整備」により、コロナ禍で深刻な影響を受けている観光・宿泊業や飲食業を力強く支援するとともに、地域経済全体の潜在力を底上げすることで持続的な成長を実現します。

③強い外交・安全保障

日本を取り巻く東アジア情勢が厳しさを増すなか、一部独裁国家の武

力や威嚇による現状変更の試みに毅然として立ち向かい、我が国の安全と国民の命を断固とした決意で守らなければなりません。自由や民主主義といった普遍的価値観を共有する友好国との連携を強化し、平和の実現に向けて強い外交・安全保障政策を推進します。

④子育て支援

県議会で3期11年間、子育て世代の代表として「子ども政策」に全力で取り組んでまいりました。その知識と経験をいかし、子ども達が生まれた環境に左右されることなく、のびのび暮らせる日本を作るため、深刻な少子化の現状を打破する「子育て支援」「少子化対策」に取り組みます。



令和4年8月3日～5日 第209回臨時国会

主な役職



国会へ初登院。午前9時の開門5分前に到着。朝一番で並んでいた青年局長時代の同期千葉県選出の臼井正一議員に誘われ一番で国会の門をくぐることができました。選挙中、ずっと持ち歩いていた父の形見の黄色いお守りと一緒に。正門から議事堂にむけてど真ん中を一直線に歩いた時の景色は一生忘れないと 思います。



国土交通委員、北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員、行政監視委員会、外交・安全保障に関する調査会、自民党運輸・交通関係団体副委員長、自民党報道局次長、自民党国会対策委員

初めての本格的な国会。69日間の会期で大型補正予算を成立させました。物価対策やこども給付金などの「総合経済対策」を前に進めることができました。

◆第2次補正予算

総額28兆9,222億円

- ① 物価高騰・賃上げの取り組み
- ② 円安をいかした地域の「稼ぐ力」の回復・強化
- ③ 新しい資本主義の加速
- ④ 国民の安全・安心の確保

- ⑤ 建設業への広報の取り組みについて
- ① 高速道路のミッシングリンクと暫定2車線区間の早期解消および渋滞対策
- ② 治水対策について（富士川の今後の治水対策）
- ③ リニア中央新幹線早期開業に向けて（静岡工区の早期着工についてなど）
- ④ 建設資機材の高騰に対する対応について

国土交通委員会

参議院
インターネット
審議中継は
こちらから



国会で初めての質問を国土交通委員会で25分行いました。今回は国土形成全般について、山梨県の視点を中心に質問させていただきました。



Photo Gallery

活動を写真で振り返る



野村農水大臣に陳情



川中島戦国絵巻



長崎知事推薦状交付式に同行



新山梨環状道路東部区間杭打ち式



初めてのインスタライブ



国会対策委員会



自民党部会にて石破先生と



役所からヒヤリング



靖国神社例大祭



スクラム甲府お手伝い



文化庁メディア芸術祭



全国戦没者慰靈祭

あとがき

国会に送っていただきて半年余りとなりましたが、色々な意味で生活環境が大きく変わりました。朝は党の部会に出席、昼は調査会やPT、そして国会日程をこなし夜は地元に帰りその日のうちに東京へとんぼ返り。めまぐるしく過ぎていく時間の中で、いつも思うのは

故郷「山梨県」にいる仲間や家族のことです。日本を山梨県を前に進めるために、多くの皆様の思いをのせて国会に送っていただいている。この国に住む全ての人がこの国で暮らして良かったと思える日本を作るため、これからも全力を傾注して参ります。

